



東京神學大學

Tokyo Union Theological Seminary

2026年度

神学部神学科

一般選抜

編入学者選抜

学生募集要項

感染症、災害、不測の事態等により学生募集要項の内容を変更する場合があります。最新の情報については本学ホームページをご確認ください。

◆ 東京神学大学の理念・目的（東京神学大学学則第3条に拠る）

東京神学大学は、学校教育法第83条に基づき、キリスト教神学を研究し、福音の宣教に従事する教役者を養成することを目的としています。そのために、その基礎となる、幅広い知識と専門知識を教授することを目指します。

同時に、キリスト教会のみならず、キリスト教学校やキリスト教施設等に専門的知識をもって仕えることができる信徒を養成することをも目指しています。

◆ 東京神学大学神学部神学科 3つのポリシー

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

本学部では、所定の単位を修得し、以下のような基準を満たしている学生に学士（神学）の学位が授与されます。

1. 神と教会に仕えるための確固とした召命感を身に付けている。
2. 神学の学びの意義を主体的に把握している。
3. 福音を伝道するための最低限の神学の知識および語学力を身に付けている。
4. 諸学問分野における最新の知識をキリスト教信仰の視点から理解し、身に付けている。
5. 教会実習の経験を通じ、教会が現実直面する諸課題・諸要求を理解している。

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

本学部のカリキュラムは、キリスト教信仰および聖書についての初歩的な知識の修得、並びに諸学問分野の最新の知識および現代語（英語およびドイツ語）の修得から始まります。

この基礎を踏まえて、旧約聖書神学・新約聖書神学・組織神学・歴史神学・実践神学の各分野における基礎的な知識を徹底的に学びます。最終学年では、希望の専門分野における卒業論文を作成し、主体的な学習態度を身に付けます。

これらの学習と教会実習の経験を通じて、本学が目標とする博士課程前期課程（修士課程）に進学するための十分な準備をします。

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

東京神学大学は、現代の教会に仕える伝道者、またキリスト教学校やキリスト教施設等に専門的知識を持って仕える者を養成するために、以下のような学生を求めます。

1. 召命を確信し、献身の姿勢が明確である者
 - 召命の確信を自分の言葉で言い表すことができる者
 - 献身の志と姿勢を有する者
 - 献身の志が教会で受けとめられ、教会から推薦される者
 - 神学を学び福音を宣べ伝えようとする積極的意欲を有する者
2. 公同的な福音主義的信仰を告白する者
 - 基本信条や福音主義的信仰告白に言い表された基本的な信仰を自らの信仰として告白する者
 - 聖書が語り教会が宣べ伝えてきた福音を自分の言葉で説明することができる者
3. 主体的な信仰生活が身に付いている者
 - 主日礼拝を重んじ、忠実に信仰生活を歩んでいる者
 - 日々聖書を読んで祈る、祈りの生活が身に付いている者
 - 神と隣人ともに仕える態度が身に付いている者
4. 基本的なコミュニケーション能力を身に付けており、伝道者としての人格の形成を望む者
 - 教会共同体において基本的なコミュニケーションをとることができる者
 - 伝道者として福音を宣べ伝えるための姿勢と能力とを身に付ける意欲がある者
5. 高校卒業程度の基礎学力を有し、論理的思考ができる者
 - どのような課題に対しても、自分の考えを日本語で論理的に説明することができる者
 - 英語で神学書を読むために、高校卒業程度の文法や語彙など、英語の基礎学力を有する者

神学研修志望者の受け入れについて

東京神学大学の使命は伝道者・牧師の養成、そのための神学の研鑽と教育にあります。さらに、近年の教会の実情と必要に応え、信徒として教会によく仕え、教会と社会に奉仕するために神学を学びたいという神学研修志望者も神学部神学科に若干名を迎えています。牧師・伝道者を志す神学生と共に学び、福音の伝道のために祈りと力を合わせる方が与えられることを願っています。詳細は別紙「神学事始 ―神学研修志望での学びを通して―」を参照してください。

目 次

一般選抜.....	2
1. 出願資格	
2. 募集定員	
3. 試験日	
4. 試験会場.....	3
5. 選考方法	
編入学者選抜.....	4
1. 出願資格	
2. 募集定員	
3. 試験日	5
4. 試験会場	
5. 選考方法	
一般選抜・編入学者選抜 共通事項	6
1. 出願手続	
2. 受験票.....	7
3. 試験当日.....	8
4. 合格者発表	
5. 入学手続.....	9
6. 初年度学生納付金.....	10
7. 入学時奨学金.....	11
8. 英語実力試験	
9. 入学前教育	
10. 受験時および入学後に配慮が必要な場合	12
11. 筆記試験（小論文）	13
12. 単位認定.....	14

一 般 選 抜

1. 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者。ただし、留学生等は(1)(2)および(3)に該当する者。

(1) 福音主義(プロテスタント)の教会に属し、洗礼(バプテスマ)を受けた後(幼児洗礼の場合は信仰告白後)、原則として1年以上教会生活をしている者で、所属教会の推薦がある者。受験時に受洗(または信仰告白)後、1年未満の場合は出願前に本学にお問い合わせください。

(2) 次のいずれかに該当する者。

① 高等学校(外国の高等学校を含む)を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。

*ただし、外国の高等学校卒業もしくは卒業に準ずる資格を証明できない者は、本学出願時までに、独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験「日本語」および「総合学科」2科目の受験を課します。該当者は、2024年6月・11月または2025年6月・11月実施の日本留学試験における受験票のコピーを出願時に提出してください。

② 中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。

③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の学校教育を修了した者を含む)、または2026年3月修了見込の者。

④ 高等専門学校の3年次を修了した者、または2026年3月に修了見込の者。

⑤ 専修学校の高等課程を修了した者、または2026年3月修了見込の者。

⑥ 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む)合格者、または2026年3月までに合格見込の者。

⑦ 学校教育法第90条、ならびに学校教育法施行規則第150条及び第154条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、または2026年3月までにこれに該当する見込の者。

*学校教育法施行規則第150条第7号による個別の入学審査を希望する場合は、出願前に本学にお問い合わせください。

(3) <留学生等※>日本語能力等に関して、次のいずれかに該当する者。

① 公益財団法人日本国際教育支援協会、独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験のN1または1級合格者。

② 公益財団法人日本国際教育支援協会、独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験のN1の2025年度受験者。

③ 学校教育法に定められている高等学校、中等教育学校、高等専門学校、専修学校高等課程、専修学校専門課程、短期大学または大学に在籍している者、あるいは在籍していた者。

※出願資格について不明な点は、出願前に本学にお問い合わせください。

2. 募集定員

2月選抜	3月選抜
2名	2名

3. 試験日

2月選抜	3月選抜
2026年2月10日(火)	2026年3月3日(火)

※感染症等、やむを得ない理由により当日受験できなかった場合は、振替試験・追試験を申請し、本学が認めた場合に限り、次の日程で振替試験・追試験を受験することができます。詳細は受験票と共に通知します。

振替試験および追試験予定日

2月選抜の振替試験日	3月選抜の追試験日
2026年3月3日(火)	2026年3月10日(火)

4. 試験会場

東京神学大学 (東京都三鷹市大沢3-10-30)

5. 選考方法

志願者について、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、評価します。具体的には、出願書類（調査書等）と筆記試験により基礎学力を、面接と出願書類（私の信仰経歴、所属教会推薦書）により召命感、意欲、表現力、適性等をそれぞれ評価し、選抜します。

(1) 書類選考

それぞれの出願書類において次の項目を評価します。

① 私の信仰経歴

- ・ 召命の確かさ
- ・ 礼拝生活および教会生活
- ・ 自らの召命感のとらえ方

② 所属教会推薦書

- ・ 召命の確かさ
- ・ 礼拝生活および教会での交わりや奉仕

(2) 筆記試験:小論文

与えられたテーマ*について自身の考えをまとめ、平易に、かつ正確で論理的な文章を書く。字数は800～1,000字、試験時間は60分。評価項目は次の通り。

- ・ 基礎学力を有しているか
- ・ 時間内に、所定の分量の明晰な文章を書いているか
- ・ 日本語を使いこなす能力を有し、論理性・具体性・独創性（オリジナリティー）があるか
- ・ 漢字や仮名、原稿用紙を正しく使っているか

*テーマについては「11. 筆記試験（小論文）」（13ページ）を参照してください。

(3) 面接試験(口頭試問)

教授会メンバー全員（10名程度）との15分の個別面接。主な試問内容は次の通り。

- ・ 召命の確認
- ・ 信仰生活および信仰理解
- ・ 神学の学びへの志等

編入学者選抜

1. 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者。ただし、留学生等は(1) (2)および(3)に該当する者。

(1) 福音主義(プロテスタント)の教会に属し、洗礼(バプテスマ)を受けた後(幼児洗礼の場合は信仰告白後)、原則として1年以上教会生活をしている者で、所属教会の推薦がある者。受験時に受洗(または信仰告白)後、1年未満の場合は出願前に本学にお問い合わせください。

(2) 次のいずれかに該当する者。

① 他の大学(外国の大学を含む)を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。

② 短期大学(外国の短期大学を含む)卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。

③ 他の大学(外国の大学を含む)または短期大学(外国の短期大学を含む)に2年以上在籍し(休学期間を除く)、56単位以上修得または2026年3月修得見込で、本学の課程を履修するのに支障がないと認められた者。

④ 高等専門学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。

⑤ 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700単位時間以上あること)を満たす課程を修了した者、または2026年3月修了見込の者。

⑥ 高等学校、中等教育学校の後期課程および特別支援学校の高等部の専攻科のうち、修業年限が2年以上であり、文部科学大臣が定める基準を満たすものを修了した者、または2026年3月修了見込の者(ただし、学校教育法第90条ならびに学校教育法施行規則第150条及び第154条に規定する大学入学資格を有する者に限る)。

* 上記以外であっても、次のいずれかに該当する者は、出願できる可能性があります。該当者は、出願前に必ず本学にお問い合わせください。ただし、編・転入学許可学年は、出願資格となる大学等の単位修得状況および編入学者選抜の結果によって決定します。

・ 他の大学(外国の大学を含む)または短期大学(外国の短期大学を含む)に1年以上在籍し(休学期間を除く)、30単位以上修得した者(2026年3月をもって1年以上在籍し、30単位以上修得見込の者を含む)で、本学の課程を履修するのに支障がないと認められた者。

・ 高等専門学校4年次を修了した者。

・ 外国の高等専門学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者。もしくは外国の高等専門学校を退学したもの、または2026年3月退学見込の者。

(3) <留学生等※>日本語能力に関して、次のいずれかに該当する者。

① 公益財団法人日本国際教育支援協会、独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験のN1または1級合格者。

② 公益財団法人日本国際教育支援協会、独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験のN1の2025年度受験者。

③ 学校教育法に定められている高等学校、中等教育学校、高等専門学校、専修学校高等課程、専修学校専門課程、短期大学または大学に在籍している者、あるいは在籍していた者。

※出願資格について不明な点は、出願前に本学にお問い合わせください。

2. 募集定員

11月選抜	2月選抜	3月選抜
4名	4名	2名

3. 試験日

11月選抜	2月選抜	3月選抜
2025年11月24日 (月・振替休日)	2026年2月10日(火)	2026年3月3日(火)

※感染症等、やむを得ない理由により当日受験できなかった場合は、振替試験・追試験を申請し、本学が認めた場合に限り、次の日程で振替試験・追試験を受験することができます。詳細は受験票と共に通知します。

振替試験および追試験予定日

11月選抜の振替試験日	2月選抜の振替試験日	3月選抜の追試験日
2026年2月10日(火)	2026年3月3日(火)	2026年3月10日(火)

4. 試験会場

東京神学大学 (東京都三鷹市大沢3-10-30)

5. 選考方法

志願者について、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、評価します。具体的には、出願書類(成績証明書)と筆記試験により基礎学力を、面接と出願書類(私の信仰経歴、所属教会推薦書)により召命感、意欲、表現力、適性等をそれぞれ評価し、選抜します。

(1) 書類選考

それぞれの出願書類において次の項目を評価します。

① 私の信仰経歴

- ・ 召命の確かさ
- ・ 礼拝生活および教会生活
- ・ 自らの召命感のとらえ方

② 所属教会推薦書

- ・ 召命の確かさ
- ・ 礼拝生活および教会での交わりや奉仕

(2) 筆記試験: 小論文

与えられたテーマ*について自身の考えをまとめ、平易に、かつ正確で論理的な文章を書く。字数は800～1,000字、試験時間は60分。評価項目は次の通り。

- ・ 基礎学力を有しているか
- ・ 時間内に、所定の分量の明晰な文章を書いているか
- ・ 日本語を使いこなす能力を有し、論理性・具体性・独創性(オリジナリティー)があるか
- ・ 漢字や仮名、原稿用紙を正しく使っているか

*テーマについては「11. 筆記試験(小論文)」(13ページ)を参照してください。

(3) 面接試験(口頭試問)

教授会メンバー全員(10名程度)との15分の個別面接。主な試問内容は次の通り。

- ・ 召命の確認
- ・ 信仰生活および信仰理解
- ・ 神学の学びへの志等

一般選抜・編入学者選抜 共通事項

1. 出願手続

志願者は次の期間中に入学検定料を納入し、出願書類を本学所定の出願用封筒により簡易書留速達で提出してください。

◆本学ホームページより出願書類をダウンロードすることもできます(URLは本要項末尾に記載)。その際は、レターパックプラスもしくは簡易書留速達で提出してください。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
	編入学者選抜	一般選抜・編入学者選抜	
入学検定料納入 および出願期間 (消印有効)	2025年10月17日(金) ～10月24日(金)	2026年1月6日(火) ～1月13日(火)	2026年1月27日(火) ～2月3日(火)

(1) 入学検定料

26,000円を上記期間中に、次の口座へ納入してください。

金融機関：三菱UFJ銀行 三鷹支店

口座番号：普通預金 0008788

口座名義：ガク) トウキョウシンガクダイガク

※振込依頼人名は志願者名としてください。

※振込手数料は振込人負担となります。

※金融機関の窓口から送金をする場合、「願書等出願書類 所定用紙集」に含まれる

振込用紙をお使いいただけます。ダウンロードした出願書類に振込用紙はありません。

金融機関窓口の振込用紙をご使用ください。

(2) 出願書類

◆出願書類は、紙冊子と本学ホームページからダウンロードした願書のどちらでも使用できます。

ダウンロードする際は、別紙「願書等出願書類 所定用紙集について」を確認のうえ、A4サイズ用の紙に印刷してください。提出先は次の通りです。

提出先：〒181-0015 東京都三鷹市大沢3-10-30 東京神学大学 教務課入試係

① 一般選抜・編入学者選抜願書

- ・太枠内は表面・裏面とも漏れなく記入し、該当項目を○印で囲む。細枠内は記入不要。
- ・氏名は戸籍やパスポート等と同一の表記とする。
- ・年齢は2026年4月1日時点の満年齢を記入する。
- ・証明写真（縦5cm×横4cm。出願より3ヶ月以内に撮影し、正面、無帽、背景無地のもの。カラー／白黒どちらでも可。ただしスナップ写真不可）を貼付する。

② 一般選抜・編入学者選抜願書 付表2

- ・太枠内に氏名を記入する。
- ・家庭状況
同居および帰省先の家族について、差し支えない範囲で記入する。
- ・語学関係検定資格取得状況
- ・実用英語技能検定やTOEIC等、英語に関する検定試験有資格者のみ資格取得状況を記入し、資格や検定試験の結果を証明する書類のコピーを同封する。
※付表2への記載内容は合否に一切関係しません。

③ 私の信仰経歴

- ・次の点について考えや思いをよく整理し、1,200字程度にまとめ、黒または青色のペンで書いてください。
※なぜ教会に通うようになり受洗に導かれたのか。
※キリスト者として教会生活を送る中で、どのような人たちと出会い、信仰の交わりをしてきたか。
※どのように召命を確信し、東京神学大学への入学・編入学を志望するようになったのか。

④ 所属教会推薦書(厳封)

- ・「所属教会推薦書作成についてのお願い」に推薦書提出用封筒を添えて、所属教会の牧師に作成を依頼してください。推薦書は厳封のまま、他の出願書類と共に提出してください。

⑤ 受験票および宛名

- ・受験票は、願書受理通知および入学検定料受領書を兼ねます。
- ・氏名を記入し、証明写真（縦 5cm×横 4cm。出願より 3 ヶ月以内に撮影し、正面、無帽、背景無地のもの。カラー／白黒どちらでも可。ただしスナップ写真不可）を貼付してください。
- ・宛名は、本学から連絡・通知をする際に使用するため、郵便物が確実に届くよう丁寧に記入してください。

⑥ 東京神学大学入学後の生活調査

- ・入学後に見込まれる生活状況について、差し支えない範囲で記入してください。
※生活調査への記載内容は合否に一切関係しません。

⑦ 受験票返送用封筒

- ・簡易書留速達 760 円分の切手を貼付する。（定形郵便 110 円＋簡易書留 350 円＋速達 300 円）
- ・表面に受験票の送付先住所・郵便番号・氏名を明記する。

◆出願書類をダウンロードした場合は、長3サイズ(23cm×12cm)の封筒を用意。

⑧ 成績証明書

- ・出願資格となる学校の成績証明書（和文または英文）の原本を原則、厳封で提出する。
- ・高等学校卒業（見込）者は調査書を提出する。
- ・成績等の保存期間が経過しているために調査書や成績証明書が発行されない場合は、その旨を記した証明書の発行を出願資格となる学校に依頼し、提出する。

⑨ 卒業(見込)証明書、修了(見込)証明書、退学証明書、在籍期間証明書または在学証明書

- ・出願資格となる学校の卒業(見込)証明書、修了(見込)証明書、退学証明書、在籍期間証明書または在学証明書（いずれも和文または英文）の原本を原則、厳封で提出する。

⑩ <留学生等> 日本語能力等が出願資格を満たすことを証明する書類

- ・出願資格(3)①該当者は、「日本語能力認定書」もしくは「日本語能力試験合否結果通知書」のコピーを提出する。
- ・出願資格(3)②該当者は、2025 年度日本語能力試験の受験票のコピーを提出する。
- ・出願資格(3)③該当者は、上記出願書類の⑧および⑨を提出する。

(3) 出願上の注意

- ① 出願書類等を記入する際は、黒または青色のペンで記入してください。鉛筆・シャープペンシル・フリクション等の消せるペンは使用不可。
- ② 訂正箇所は、二重線で訂正してください。修正液・修正テープ等は使用不可。
- ③ 出願書類一式を、以下のいずれかの方法で郵送してください。
 - ・簡易書留速達
 - ・レターパックプラス（レターパックライトは授受の記録が残らないので不可）
- ④ 出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
- ⑤ 納入された入学検定料および提出された出願書類は、理由の如何を問わず返還しません。
- ⑥ 虚偽の書類が提出された場合、あるいは提出書類に虚偽の記載があった場合には、受験資格を取り消します。また、合格後に虚偽の記載あるいは虚偽の書類の提出が判明した場合においても入学許可を取り消します。

2. 受験票

受験票は簡易書留速達で発送します。その際、試験当日のプログラムを同封します。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
受験票発送日	2025年11月7日（金）	2026年1月30日（金）	2026年2月17日（火）

注意事項

- ① 日本郵便による不在連絡票を受け取った場合は速やかに対応し、受験票を確実に受け取ってください。
- ② 受験票が未着の場合は、次の期限までに教務課へ電話で連絡してください。
(Tel : 0422-32-4185)

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
未着の連絡期限	2025年11月12日（水）	2026年2月4日（水）	2026年2月24日（火）

- ③ 受験票を紛失した場合は、速やかに教務課に申し出てください。
- ④ 試験当日は受験票を必ず持参し、常に携帯してください。

3. 試験当日

- (1) 受付
午前8時40分～50分の間に本人確認等を行います。
- (2) 礼拝
試験に先立って礼拝が行われますので、聖書・讃美歌をお持ちください。
本学では新共同訳聖書と1954年版讃美歌Ⅰ・Ⅱ編を用いています。
- (3) 筆記試験
鉛筆・消しゴム等の筆記用具を持参してください。
辞書は一切使用不可。留学生等の母国語関係の辞書も使用不可。
- (4) 面接試験(口頭試問)
控室で待機してください。監督者が案内します。

注意事項

- ① 事故等でやむを得ず遅刻する時は、教務課へ電話で連絡してください(Tel:0422-32-4185)。
連絡できずに遅れて到着した時は、まず教務課で指示を受けてください。
- ② 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・イヤフォン等は使用禁止です。礼拝開始前にアラームの設定を解除し、電源を切りカバン等にしまってください。
- ③ 試験中に体調が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
- ④ 学生食堂等はありません。試験当日のプログラムによっては、昼食等を持参してください。
- ⑤ 付き添い者の控室はありません。また、受験生以外は建物や敷地の中に入ることはできません。

4. 合格者発表

合格発表は掲示および通知の送付により行います。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
合格者発表日時	2025年11月26日（水）	2026年2月13日（金）	2026年3月5日（木）
	午前11時		

- (1) 合格者掲示
合格者発表日時から翌日正午まで、合格者の受験番号を本学掲示板に発表します。
- (2) 可否通知等送付
合格者には合格通知証および入学書類等を、不合格者には不合格通知を、発表日に授受の記録が残る郵便（レターパックプラス等）で発送します。その際、出願時提出の「宛名」を使用します。

注意事項

可否通知等の窓口での直接交付は行いません。また、可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じられません。

5. 入学手続

入学手続に関する詳細は合格者に書面で通知します。

(1) 入学金

合格者は入学金を入学金納入締切日までに納めてください。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
入学金	290,000円		
入学金 納入締切日	2025年12月10日(水)	2026年2月27日(金)	2026年3月12日(木)

(2) 提出書類

合格者は次の書類を入学手続書類提出締切日必着で提出してください。

- ① 新入時学籍情報
- ② 学生証用写真（データもしくは縦3.0cm×横2.5cmのプリント）
- ③ 保証書
- ④ 住民票記載事項証明書（提出日より3ヶ月以内に発行されたもの）
- ⑤ 教会生活に関する調査

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
入学手続書類 提出締切日（必着）	2025年12月10日(水)	2026年2月27日(金)	2026年3月12日(木)

(3) 注意事項

- ① 一度納入された入学金および提出された書類は、理由の如何を問わず返還しません。
- ② 締切日までに、入学金納入と入学手続書類提出がない場合は、入学辞退とみなします。
- ③ 入学手続を完了した後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、速やかに申し出てください。2026年3月31日(火)までに入学辞退を届け出る書面が提出され、本学が認めた場合に限り、入学金を除く学生納付金（授業料・施設費）から振込手数料を差し引いた金額を返還します。なお、入学辞退の理由が正当性を欠く場合、および期日までに届け出がない場合は、学生納付金（授業料・施設費）を返還しません。
- ④ 出願時に出願資格となる学校に在籍中であった者は、2026年4月1日(水)入学式までに、次の書類の原本（和文または英文）を原則、厳封で提出してください。
 - ・ 最終学期の成績が含まれている調査書または成績証明書
 - ・ 卒業証明書、修了証明書、退学証明書、または在籍期間証明書
- ⑤ 出願時に日本語能力試験の受験票のコピーを提出した留学生等は、2026年4月1日(水)入学式までに、日本語能力試験N1の「日本語能力認定書」もしくは「日本語能力試験合格結果通知書」のコピーを提出してください。
- ⑥ 学校教育法に定められた大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校の専門課程、高等学校（中等教育学校の後期課程および特別支援学校の高等部を含む）の専攻科に正科生として在籍している者は、在籍校の卒業・退学日が本学への入学および編・転入学日より前になるようにし、二重学籍の期間が生じないように十分に留意してください。

6. 初年度学生納付金

詳細は合格者に書面で通知します。

初年度学生納付金		納入額		納入締切日
		1 年次入学者	3 年次編入学者	
入学金 (a)		290,000 円		11 月選抜 2025 年 12 月 10 日(水)
				2 月選抜 2026 年 2 月 27 日(金)
				3 月選抜 2026 年 3 月 12 日(木)
学費 *1	授業料 <年額> *2	540,000 円		2026 年 4 月 3 日(金)予定
	施設費 <入学時のみ>	240,000 円		
学費計 (b)		780,000 円		
諸費 *3	神学会費 <年額> *4	3,300 円		
	学生教育研究災害傷害保険料 *5	2,650 円	1,400 円	
	コピーテキスト代 <年額>	1,000 円		
諸費計 (c)		6,950 円	5,700 円	入学後に通知
初年度学生納付金合計 (a) + (b) + (c)		1,076,950 円	1,075,700 円	

● 次年度以降は授業料・神学会費・コピーテキスト代を納入します。

*1 学費

入学金と同時に授業料・施設費の全額を納入しても差し支えありません。

*2 授業料

授業料は学期ごとに分納することができます。その場合の納入額と納入締切日は次の通りです。

- ・前期分 270,000 円：2026 年 4 月 3 日（金）予定
- ・後期分 270,000 円：2026 年 10 月 9 日（金）

*3 諸費

諸費は 2025 年度実績です。2026 年度の納入額および納入締切日は入学後に通知します。

*4 神学会

神学会は、神学研究誌『神学』の刊行や講演会の開催等、東京神学大学の神学活動を行っています。本学の専任教員および学生は全員加入し、その会員となることが「東京神学大学神学会会則」により定められています。会員は、毎年度会費を納入することで、当該年度の『神学』の配付を受け、神学会主催の講演会等に参加することができます。

*5 学生教育研究災害傷害保険

学生教育研究災害傷害保険とは、大学における学生の教育研究活動中（通学中を含む）に被った災害に対し、公益財団法人日本国際教育支援協会が窓口となった全国的な補償制度です。本学学生は、入学および編・転入学と同時に全員加入します。保険内容は、入学後に配付される『学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり』にて確認してください。なお、2,650 円は 4 年分、1,400 円は 2 年分の保険料です。

7. 入学時奨学金

(1) 趣旨

入学時奨学金は、本学の建学の精神に則り、教会担任教師・教務教師・その他それに準ずる職務に就く献身の意志が明確である者の学びを奨励するためのものです。

本奨学金は、前期授業料に充当する形で支給します。

(2) 受給資格

本学入学および編・転入学にあたり、当該奨学金受給者として本学教授会の認めた者。

(3) 申請方法

合格通知証および入学書類と共に、当該奨学金についての案内・申請書を送付します。希望者は締切日までに、申請書等の必要書類を奨学金委員会宛に提出してください。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
申請書提出締切日 (必着)	2025年12月10日(水)	2026年2月27日(金)	2026年3月12日(木)

(4) 決定通知

受給可否については、決定通知書を送付します。

	11月選抜	2月選抜	3月選抜
決定通知書発送日	2025年12月17日(水)	2026年3月6日(金)	2026年3月19日(木)

8. 英語実力試験

入学者および編・転入学者は、入学後に英語実力試験を受けます。詳細は、合格通知証および入学書類と共に通知します。ただし、出願書類の「一般選抜・編入学者選抜願書 付表2」にある語学関係検定資格取得状況欄の記載内容および当該証明書に基づき、試験が免除される場合があります。

9. 入学前教育

合格者には入学前教育として、「入学に備える読書のすすめ」を合格通知証および入学書類と共に送付します。さらに、神学校生活のため、次のような備えをしてください。

- ① 聖書を読み、祈る習慣を身に付ける。
- ② キリスト教入門書等を読み、基本の教えを確認する。
- ③ 世界史の概要を見直し、神学の各分野の学びに備える。

10. 受験時および入学後に配慮が必要な場合

東京神学大学では、障がい等の事由で受験時・入学後に配慮が必要な場合、個々の状況に応じた合理的な配慮を行っています。配慮を希望する際は、次の手順により申請してください。

(1) 手順

- ① 出願に先立ち、教務課入試係に面談を申し込みます。11月選抜の志願者は2025年9月27日（土）までに、2月・3月選抜の志願者は2025年12月6日（土）〔オープンキャンパス〕までに、面談を終えられるよう日程に余裕を持ってください。
- ② 所属教会牧師または代理者の同席のもと、本学入試担当教員と面談し、障がい等の状況・教会生活の状況・希望する配慮等について確認します。
- ③ 面談を受けて本学が検討したこと、ならびに、受験時・入学後に本学が提供し得る合理的配慮の内容を書面で受け取ります。
- ④ 上記③に同封される「受験上の配慮申請書」（本学所定）および「障害者手帳」（障がいの種類と等級記載のページ）のコピーまたは医師の診断書を、出願書類と共に提出します。

(2) 注意事項

- ① 合格した場合、入学手続完了後、修学上の具体的な配慮について改めて確認することもあります。
- ② 出願後、不慮の事故等により同様に配慮を希望するに至った場合、速やかに申し出てください。

※提出書類は希望する配慮について確認するためのものです。可否に一切関係しません。

11. 筆記試験（小論文）

（1）出題の意図

与えられたテーマに対して自分の考えをまとめ、論理的に説明する能力を問うことを意図しています。また、日本語の文章力（漢字能力を含む）も評価の対象としています。

（2）過去の出題

		一般選抜	編入学者選抜
2025年度	11月	—	「表と裏」
	2月	「コミュニケーション」	「忍耐」
	3月	「欲望」	「健やかさ」
2024年度	11月	—	「生と死」
	2月	「能力と努力」	「科学技術」
	3月	「友情」	「理論と実践」
2023年度	11月	—	「日本人と宗教」
	2月	「成長」	「理不尽な出来事」
	3月	「平和を実現するために何ができるか」	「変わるものと変わらないもの」
2022年度	11月	—	「レッテル」
	2月	「希望」	「教会と病」
	3月	「社会の分断」	「人を助ける」
2021年度	11月	—	「宗教と教育」
	2月	「タラント」	「努力することとゆだねること」
	3月	「家族」	「社会の変化」

12. 単位認定

- (1) 編・転入学許可学年次は、選抜結果および出身大学等の単位修得状況によって決定し、合格者発表時に通知します。
- (2) 3年次編・転入学の場合、出身大学等で修得した単位については、次に記載する本学の科目に相当するものとして、原則として52～56単位を一括認定します。

◆神学基礎科目A：計10単位

キリスト教通論Ⅰ
キリスト教通論Ⅱ
聖書通論1旧約通論
聖書通論2旧約時代史
聖書通論3新約通論・歴史

◆学際基礎科目：計26単位

○人文科学系

哲学思想史
キリスト教と世界史
キリスト教と文学1世界文学
キリスト教と文学2日本文学
キリスト教と芸術1美術史
キリスト教と芸術2音楽史
心理学

○社会科学系

社会史
法と人権1法学概論
法と人権2日本国憲法
宗教と社会1デモクラシーと政治
宗教と社会2ウェーバーとトレルチ
政策学入門

○自然科学系

精神医学とキリスト教
現代の自然観
生命の理解とバイオエシックス
保健衛生
化学入門

○情報科学系

情報基礎

◆現代語科目：計16単位

英語基礎
日本語基礎
英語ⅠA
英語ⅠB
ドイツ語ⅠA(基礎)
ドイツ語ⅠB(コミュニケーション)
英語Ⅱ
英語実践Ⅰ
英語実践Ⅱ
ドイツ語Ⅱ

◆保健体育科目：計4単位

体育Ⅰ
体育Ⅱ

合計 56単位

願書等出願書類 所定用紙集について

東京神学大学 神学部神学科 一般選抜・編入学者選抜の出願に必要な書類は以下の URL からダウンロードできます。(右の QR コードからもアクセス可)
A4 サイズの紙に印刷してください。

<https://www.tuts.ac.jp/admission/g/>



ACCESS

JR中央線 武蔵境駅

 南口から乗車、約8分

②番のりば: 国際基督教大学ゆき **境93**

③番のりば: 狛江駅北口ゆき 他 **境91**

④番のりば: 吉祥寺駅ゆき 他 **吉01**

JR中央線 三鷹駅

 南口から乗車、約15分

⑤番のりば: 国際基督教大学ゆき 他 **鷹51**

京王線 調布駅

 北口から乗車、約20分

⑭番のりば: 武蔵境駅南口ゆき 他 **境91**

⑭番のりば: 三鷹駅ゆき **鷹51**

小田急線 狛江駅

 北口から乗車、約45分

①番のりば: 武蔵境駅南口ゆき **境91**



【問い合わせ】

東京神学大学 教務課入試係

〒181-0015

東京都三鷹市大沢 3-10-30

Tel : 0422-32-4185

Fax : 0422-33-0667

Mail : tuts@tuts.ac.jp

URL : <https://www.tuts.ac.jp>

